

12月24日（木） 2学期終業式

本校体育館にて、2学期の終業式が行われました。今年はコロナの影響で夏休みが例年より短かったため、2学期は、80日間でした。

校長先生のお話では、2学期の始業式でお話しになった「継続は力なり」についての振り返りを、まずしてくださいました。また、元プロ野球選手の故・野村克也さんの『失敗』と書いて『せいちょう』と読む』という言葉を絡めた、「挑戦」と「失敗」のお話がありました。

終業式の後は、全校集会が行われました。全校集会では、まず初めに、生徒会役員の退任式があり、3年生の役員が1年間の活動を振り返って、あいさつをしました。生徒会長からは、次の生徒会役員の生徒たちに向けてのエールもあり、心温まるあいさつでした。そして、新生徒会役員の紹介と新生徒会長がこれからの抱負と協力を求めるあいさつがありました。新生徒会長も植木中学校を良くして行きたい気持ちは強く、そのあいさつを聞いた前生徒会長も、安心しているようでした。

その後は、表彰でした。植木中学校の生徒は、部活動での表彰はもちろんのことですが、部活動以外で表彰されることも多く、今回も作文・標語・英語などたくさん表彰されました。

全校集会の最後に、生徒指導担当の先生から学年別にお話してもらい、通学安全担当の先生からも最近の通学に関してお褒めの言葉をいただきました。

生徒の皆さん。長く感じた2学期でしたが、本当によく頑張ったと思います。これから2週間、家族の一員としてしっかり家事を手伝い、安全に冬休みを過ごして下さい。始業式に元気な姿を見られるのを楽しみに待っています。

